

ふれコミ隊募集



「ふれコミ」＝「ふれあいコミュニティ」の略

- ・コミュニティとは『地域』という意味
- ・地域でふれあいを深めることが目的

地域とのふれあいの中で

- ① 幅広い人間関係を築く中で、多くの人の生き方に触れることができる。
- ② ボランティア活動など様々な体験の中で、社会性を養うことができる。
- ③ 地域行事を通して、地域と自分の関わりを考えることができる。

♪こんな活動をしています♪

- ・少年の主張発表会司会、運営
- ・福祉フェスティバル募金
- ・地下道清掃、学校周りの清掃
- ・お祭りやふれあい広場の手伝い
- ・市民運動会のお手伝い
- ・防災体験 など



【問い合わせ】

各務原市教育委員会青少年教育課 [TEL:058-383-1484](tel:058-383-1484) FAX:058-389-0218

切り取り線



◆「ふれコミ隊」新規申込書

※広報紙や育成だより等への写真掲載を同意した上で申込をしてください。

学校名	中学校		年	組
ふりがな				
名前	男 ・ 女		保護者名	
住所	〒	各務原市		
電話番号	-	-	携帯番号	-
校区	小学校区		※記載情報は、ふれコミ隊活動に関すること以外使用しません。	

◆ふれコミ隊活動について

〈各校区の活動〉

清掃活動、お祭りや市民運動会の手伝いなど校区ごとに活動します。

回数は、1か月に1～2回程度です。

(校区の活動計画を確認しましょう。)

〈ふれコミの集い〉 年3回

①「少年の主張」発表会

日時： 6月18日(土) 13:00～16:00

場所：産業文化センター 13:00～16:00

②「一斉清掃」

日時：10月15日(土) 8:00～9:00

場所：各校区

③「パターゴルフ大会」

日時：12月4日(日) 9:00～12:00



少年の主張発表会
司会の様子



一斉清掃
学校周辺の清掃



パターゴルフ大会
他校区の仲間と交流

〈活動の流れ〉

①登録隊員は保険加入します。(費用は市が負担)

②登録隊員に、「ユニホーム」と「名札」、「ふれコミ隊活動の記録(手帳)」を配布します。

③ユニホームを着用し、名札を付けて活動します。

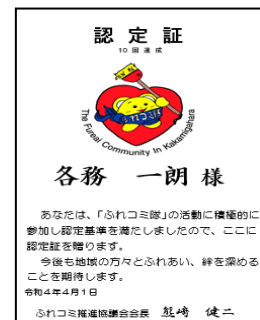
(活動後、手帳に活動内容や感想などを記入し、指導者にスタンプを押してもらいます。)

④スタンプが10個たまると共に、指導者が学校のふれコミ担当の先生に提出します。

→市(ふれコミ推進協議会長)から「認定証」を発行します。

〈お願い〉

- ・市や各校区での活動になります。ふれコミ隊員としての自覚と責任をもって活動しましょう。
- ・各校区で年10回程度活動を行います。積極的に参加しましょう。
- ・各校区にはふれコミ担当指導員がいます。出欠連絡など確実におこないきましょう。



3年間ふれコミ隊に参加した生徒の感想

ボランティアの楽しさを学べた3年間でした！地下道清掃をした時に、「ここを使う人は隅々まできれいだと嬉しいだろうな…」「雨の日の後だから泥が少ないと利用しやすいだろうな…」など、相手を思いやる掃除を目指して頑張れました。掃除の技術はもちろん、そこから得られる「本当のボランティア精神」を学ぶことができたと思います。相手や地域の方を思いやることの大切さを実感できたのは、ふれコミ隊に入っていたからだと思います。学校の掃除でも、ドアのレールの部分までこだわってきれいにすることができました！また、コロナ禍でなかなか関わるすることができなかった地域の方との関わりがあったこともとても楽しかったです。掃除をしている時に挨拶をもらった時は、ボランティアの楽しさを再確認することができて嬉しかったです！最初はほんの数名だった隊員が今では何十人もいるということがとても嬉しいです！本当にたくさんの方々を支えられての活動をしていることを感じた3年間でした！ありがとうございました！高校生になってもふれコミ隊の活動を続けたいと思うので、これからもよろしくお願いします。